

津軽の伝統食・ごはんのお漬物「すしこ」を次世代、全国に！

企業概要

株式会社杉澤興業

- 業種：宿泊業・飲食業
- 従業員：200人
- 資本金：3,000万円
- 創業：昭和32年
- 住所：青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字
舞戸町字鳴戸1
- 事業内容：ホテル・旅館・飲食店

「すしこ」商品発表会



企業の概要・課題

■企業の概要

S18年政府商工省の石油ボーリングにより塩化ナトリウム泉が自然湧出、その温泉権を取得し温泉業を開始。その後、鰺ヶ沢温泉「山海荘」と改名し、S32年杉澤興業株式会社を設立。現在は、「鰺ヶ沢温泉ホテルグランメール山海荘」「鰺ヶ沢温泉水軍の宿」にてホテル・旅館業・飲食業を営んでいる。

■課題

ホテルで提供している郷土料理「すしこ」を宿泊客からお土産品として持ち帰りたいと要望があるが、商品化のノウハウがない。

■きっかけ

以前、地サイダー商品開発の相談をした経緯があり、「すしこ」の製造を依頼している株式会社つがる女性加工共同開発ということでABC相談会に申し込みがあった。

よろずのサポート・実践

■ポイント1

青森県内でも認知度が低いご飯の漬物である「すしこ」をどのようにPR・展開していくかを検討。COが商品設計の組み立てを行い、品質については、衛生検査センターでの試験を含め商品開発を行った。

■ポイント2

地サイダーに次ぐ自社商品となるため、ブランド構築について整理をしながらデザインについても検討。「すしこ」本来の伝統や文化を分かりやすく伝える「漬物なのにサラダ感覚」というコピーとした。

成果

地域の「漬物メーカー」と「観光ホテル」のコラボレーション開発商品が完成。商品発表会をマスコミ各社に取り上げられた反響があり、コロナの影響で2020年4月～7月の4ヶ月間休館したにも関わらず、8月は単月で290個販売されるなどお客様からも高評価を得ている。地サイダーに続き、自社ブランド商品が増え、ブランド構築も整理されてきた。

コーディネーターのコメント

事業連携での商品開発の為、それぞれの役割・責任・要望を考慮しながら開発を進めた。

「すしこ」商品化の他にも、構想されている事が沢山あるようなので、またいつでも気軽に相談にお越し下さい。



奥崎CO

事業者の声

長年心に留めておいた津軽のご飯のお漬物、先人達の知恵「すしこ」をお土産として開発出来ましたことを心から感謝しております。召し上がったお客様が、お土産に持って帰りたい！とのご要望に、この度答えられましたのは、嬉しい限りでございます。地域の食文化を発信出来ることは旅館業の使命であり喜びであります。